

平成18年8月29日公表

平成18年産水稻の作柄概況（大分県） （8月15日現在）

- 生育の良否は「やや不良」 -

【調査結果の概要】

- 1 平成18年産水稻の大分県における8月15日現在の生育は、茎数が少なく病虫害の発生がやや多いことから梅雨明け以降回復傾向にあるものの、「やや不良」となっています。
- 2 田植えは、麦の生育の遅れで刈取りが遅くなったほ場や高温障害回避のための遅植え地域があり、最盛期は平年に比べ、2日遅い6月11日となりました。
- 3 茎数は、遅植えや梅雨明けが遅れたことと、7月の日照時間が平年に比べ少なかったことから分げつが抑制され少なくなっています。
- 4 被害については、梅雨明けの遅れにより適期防除が出来なかったことから、コブノメイガや葉いもち病、紋枯病の発生が早くから見られ平年より多く発生しています。

地帯別生育概況



区 分	作柄表示地帯に包括される市町村
北 部	中津市 豊後高田市 宇佐市
湾 岸	大分市 別府市 杵築市 姫島村 国東市 日出町 由布市
南 部	佐伯市 臼杵市 津久見市 竹田市 豊後大野市
日 田	日田市 九重町 玖珠町

【統計表】

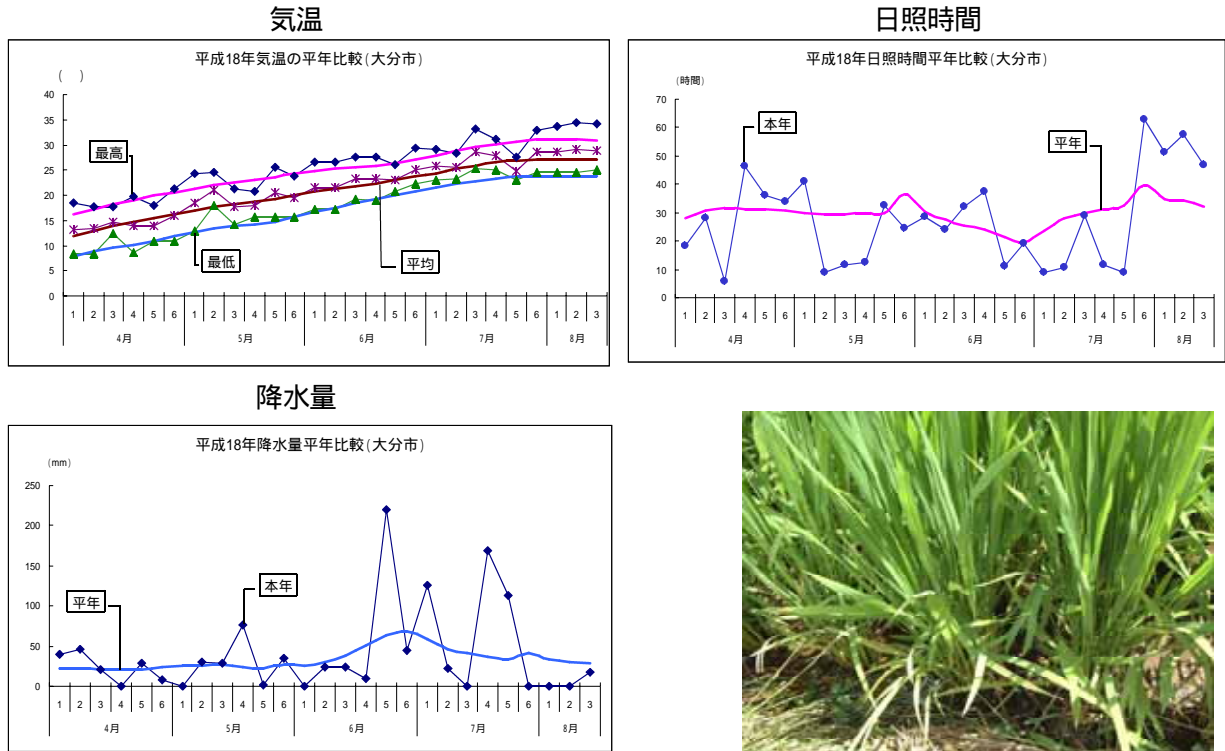
田植、出穂期及び生育状況（8月15日現在）

区 分	田 植 期				出 穂 期				出穂済面積割合 (%)	生育の良否 (平 年 比 較)	草丈の長短	茎数の多少		
	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較		始 期	最 盛 期	終 期					最盛期の比較	
				対 平 年	対 前 年								対 平 年	対 前 年
県 平 均	5.13	6.11	6.24	2	0	7.30	24	やや不良	平年並み	少ない	
北 部	5.18	6.18	6.28	4	3	7.24	8	やや不良	やや短い	少ない	
湾 岸	5.11	6.15	6.28	2	0	7.30	16	やや不良	平年並み	やや少ない	
南 部	5. 5	6. 2	6.20	2	3	8.1	36	やや不良	やや長い	少ない	
日 田	5.20	5.30	6.13	0	2	8.5	8.15	...	0	6	53	やや不良	やや長い	少ない

注：1 田植期及び出穂期の「始期」は田植え及び出穂済みの面積割合が5%、「最盛期」は同50%、「終期」は同95%に達した期日です。

2 表中の「...」は、8月15日現在でそれぞれの期日に達していないことを示します。また、印は平年（又は前年）に比べ早いことを示します。また、平年比較は過去5年間の平均との比較です。

【参考】気象グラフ（大分市）



【調査の仕様】

- 1 調査の目的
本調査は、作物統計調査のうち水稻調査に関する作柄概況調査として実施し、水稻の生育・作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。
- 2 調査の対象
大分県
- 3 調査期日
8月15日現在
- 4 調査方法
調査は、作況標本筆、基準筆及び被害調査筆に対する職員による実測調査及び巡回調査により取りまとめました。
- 5 調査客対数
作況標本筆：185筆 作況基準筆：22筆 巡回調査：18市町村

【利用上の注意】

- 1 生育の状況については、草丈の長短、茎数の多少、生育の遅速、被害の発生状況等によって稲体の生育状態を表したものです。このため、生育の良否は作柄を予測したものではありません。
- 2 本調査は、8月15日現在におけるもので、調査日以降の気象条件によって今後の生育は変動し得るものです。

この統計調査結果は大分農政事務所ホームページの中の「農林水産統計」のコーナーに掲載しています。
【<http://www.oita.info.maff.go.jp>】

次回は、もみ数確定期の調査として9月下旬から10月上旬に発表予定です。

問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局大分農政事務所 統計部
生産流通消費統計課 生産統計第2係

TEL 097-532-6196 FAX 097-538-1820

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局大分農政事務所 統計部
統計企画課 企画係

TEL 097-532-6177 FAX 097-538-1820